

さくらっこ便り 2023年 3月18日号

さくらっこ広場通信 第113号

オープンキャンパス「焚火」特集号

「野外活動のキャンプファイヤーも十分経験できなかった」コロナ世代(?)の子どもたちに、ぜひ「焚火」や「火を使う経験」を提供できたら・・・そんな保護者の皆さんの思いを受けて、本学庄子佳吾講師(自然体験教育)が「わくわく火遊び」を計画しました。

今日は、短大のオープンキャンパスとの同時開催で、高校生19名(保護者9名)さくらっこ親子19名と駆けつけた卒業生8名も加わり、学生教員合わせて60名を超える大勢の広場でした。すると・・・なんと今日の天気は「雪」です。

「雨じゃなくて、雪で最高のシチュエーションだね!」と、テンションが上がります。



梅の花が満開の雪景色



マッチを見るのも触るのも初めて・・・こんなことできる「お兄さん」先生・・・すごいなあ



マシュマロを焼きすぎると、真っ黒になります・・・慎重に・・・



ねじり棒パン・・・ホットケーキミックスで・・・これまた焼かたには工夫が必要です



こちら、マキ割りに挑戦です・・・ニュージーランドの少年がお母さんのために発明したマキ割り道具です。中3のRくんは、マキ割りに夢中になります。



良い感じですねえ・・大人も炎に癒されて



焼けるかなあ



棒パンの焼き加減が難しいです・・煙にあたって



どんどん焼いて食べる人たちです・・見ていて気持ちがよい！
この後、高校生といっばい遊んで、入学者募集に大きく貢献していただきました。



卒業生ママ、現役保育士のお二人。高校生の保護者の方々から、色々質問されて、こちらも、大きく学生募集に貢献していただきました。ありがとうございました。



ほんと、マシュマロって焼くとますます甘くなるのだねえ・・・おいしくなあれ



焼き芋が、これまたおいしいですよ。庄子ゼミの学生と庄子先生が栽培したサツマイモ。



R ちゃんと、お母さん 部活が休みだったのでお手伝いに来てくれました。
マキ割り、本当にありがとう！



卒業生たち・・・就職、進学した学生たちも手伝ってくれました



皆さん本当にありがとうございました！ 来週もまた広場を開きます。
3月25日（土） 今年度 最後の広場です。参加ご希望の方はメールをお願いします。
狩野奈緒子（桜の聖母短期大学） naoko-k@ssjc.ac.jp